

広島・長崎の原爆体験者手記朗読会

～朗読による祈り～
はばたいて告げようヒロシマ・ナガサキ

日 時：令和5年8月2日（水）
午後2時～午後3時半

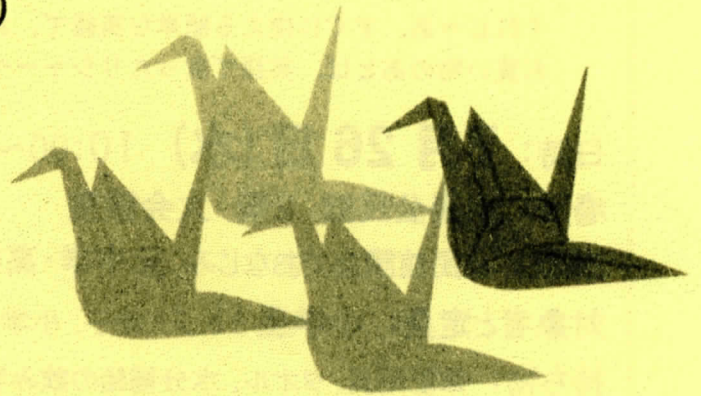
場 所：朝陽支所2階

朗読者：おりづるの会

定 員：40名

参加費：無料

（水分補給のためのお茶などはお持ちください。）



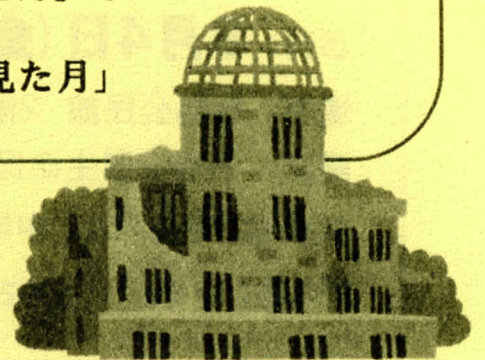
原爆によって被爆した方々とその遺族の方々の記憶や思いを次世代へ繋いでいくために、原爆体験者の手記や詩の朗読会を開催します。命の大切さや平和について今一度、考えてみませんか？

～ 内容 ～

- 第一部 ヒロシマとナガサキの原爆被害を語り継ぐ
吉岡満子「詩集原爆の日」より「原爆の日」、こどもたちの詩
「原子雲の下より」より「げんしばくだん」など
- 第二部 大川悦生作品と戦争体験のお話
紙芝居「長野大空襲 チーちゃんが見た月」
- その他、当時の写真のパネル展示がございます。



夏休み期間中ですので、
ぜひ親子でご参加ください。



お申し込み方法

受付開始：7月5日（水）午前8時30分から

お申込み：☎026-243-7251 又は 朝陽公民館窓口